



ロシア国立ペルミバレエ学校 日本校  
ПЕРМСКО-ЯПОНСКИЙ БАЛЕТНЫЙ ИНСТИТУТ  
(2005年開校)

日露和親条約締結150周年記念  
ロシア連邦国立ペルミバレエ学校創立60周年記念

# ロシア国立 ペルミバレエ学校 日本校

# Q&A

2023年度

〈ペルミ・ワガノワ教授法総合校〉

## 《通信制ワガノワバレエ教師養成学科》

ロシア国立ペルミバレエ学校 日本校  
<https://permballet-japan.com>



2005年春に、ロシア国立ペルミバレエ学校日本校が開校され、2021年3月までに200名余が卒業しました。  
入学にあたり多くの問い合わせと質問をいただきました。  
ここに皆様からのお問い合わせで多かった質問についてお答えをさせていただきます。

Q

ロシア連邦国立ペルミバレエ学校とは、どのような学校ですか？

A.

- ペルミ市に1945年4月2日に設立されました。
- 第2次世界大戦中にワガノフバレエ学校が疎開した先がペルミ市です。  
終戦と共にワガノフバレエ学校の本体は、サンクトペテルブルグに戻り、ペルミに残った学校を改名したのがペルミバレエ学校です。  
つまり母体はワガノフバレエ学校です。
- ペルミ市は、ソ連時代には閉鎖都市でした。さらに政府の方針によりペルミバレエ学校の教師は全て教師免許を持った同校の卒業生であるため  
アグリピナ・ワガノフが残したロシアのバレエ教授法「通称：ワガノフメソッド」、ワガノフスタイルの伝統を唯一継承していると言われています。
- ロシア連邦3大国立バレエ学校（ワガノフ、ポリショイ、ペルミ）の1つです。

Q

ロシア国立ペルミバレエ学校日本校はロシアの国立バレエ学校の分校なのですか？

A.

- 分校ではありません。  
契約に基づく業務提携による姉妹校で、ロシア国立ペルミバレエ学校が公認した学校です。  
※本学は国内法による「学校法人格」を有していません。
- 法人格株式会社として運営されています。  
クラシックバレエ授業（クラシック、キャラクター、ヒストリカルダンス）に関する全てのカリキュラム作成、指導・方法、運営、生徒への評価は、ペルミ本校のみが責任をもって行い、日本側は、上記の事案にかかわることが出来ません。日本側は、学校の経営面と日本人講師の授業運営の責任を担っております。

Q

ペルミ日本校の特長はなんですか？

A.

- 世界で唯一のロシア連邦国立バレエ学校公認のワガノフ教授法バレエ教師養成専門の学校です。
- 正式なペルミ・ワガノフ・メソッドによるクラシックバレエダンサーに必須の3種類のダンス（クラシック、キャラクター、ヒストリカル）の実技授業は全て派遣されてくる現役のペルミ本校の教師が行います。また、教師に求められる理論授業もペルミ本校の教師が行います。（ロシアバレエ学校留学・卒業の経験のある通訳が付きます）
- ロシア国立ペルミバレエ学校の「教授法教程」（日本語訳済み）に基づいて学習します。
- 約280年の歴史を持つクラシックバレエのノウハウとワガノフが考案したメソッドに基づき、体の成長と技量に合わせてテクニックを無理なく習得できるよう、ペルミ本校では8学年のレベルに明確に分かれております。ペルミ日本校ではそのペルミ本校の8学年の課題に添った内容を短期間で学ぶことができます。
- ＜教師養成＞の学校ですが、10代後半や20代前半のダンサーを目指す人のためにも、授業はダンサーになる人が受けるべき課程を理論的に理解し、実際に動いて学ぶものでもあり、教師養成のためだけでなく、ダンサーになるためにも大いに役立つ授業になっています。
- クラシックバレエダンサーであれば最低限必須である3種のダンス（全幕物で踊られるクラシック・キャラクター・ヒストリカル）の実技を修得しなければなりません。そのためクラシックバレエ教師としてクラシックバレエダンサーを指導するならば必須科目です。日本では、この100年にわたり、バレエ教師は、この2種（キャラクター、ヒストリカル）を知らないために指導できず、生徒に教えてきていません。そのためクラシックバレエダンサーのダンスはクラシックダンスだけだと思われてきています。2種のダンスは、ダンサーに必要な調和、音楽性、表現性を養い、ダンサー育成のために必要不可欠な科目ですので、クラシックバレエダンサーを養成する教師として必ず履修しなければならない科目です。
- ロシアに留学しなくても日本で公式・正統なワガノフメソッドを直接ロシアのバレエ学校の教師から指導を受けられます。ペルミ本校が作成した「ワガノフメソッド」の教科書を使用し（8学年分のクラシック、4学年分のキャラクター、4学年分のヒストリカル（日本語訳済み）、在校生・卒業生の為に全学年の授業用課題伴奏音楽CD、映像DVD等々が用意されています。又、デュエット教科書、伴奏者養成教科書、児童バレエ教科書、体操教科書等々の教材も用意されています。  
日本でのワガノフメソッド修得は、ロシア留学に伴う語学面、時間面、資金面、ビザ、渡航、宿泊先等々の問題が少なくすみ、さらにワガノフ日本語訳教科書に基づき、生伴奏による通訳付きでロシア人教師より直接指導、質問・回答を受けられます。通信制のため年3回（1学年を1回9日間）のスクーリングが行われ各自の置かれた生活・家庭・仕事・資金・健康の状況を調整して正式なワガノフメソッドを学び修得できるように配慮されています。履修できなかった学年は、翌年履修し進級していきます。

Q

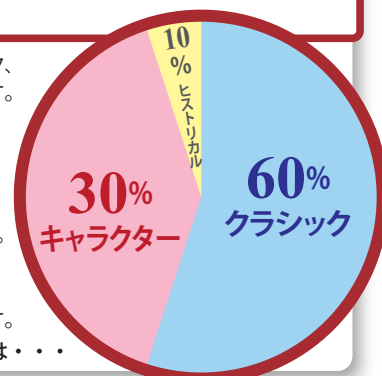
クラシックバレエ教師とは？

A.

クラシックバレエ教師とは、全幕物（白鳥の湖、ドン・キホーテ、コッペリア等々）で踊られている3種のダンス（クラシック、キャラクター、ヒストリカル）を経験。理解・俯瞰してこれら3種を踊れるバレエダンサーを指導・養成できる教師の事です。クラシックバレエ教師は、この3種のダンスを経験。理解した上で、もし教師が望むならその後各教師が望むそれぞれの分野の専門家（クラシック専門、キャラクター・ヒストリカル専門）になっていくこともあります。教師は、この専門分野の方に依頼するにも教師が理解して初めて依頼出来るのです。

- 本学の目的は日本国内で本物のクラシックバレエダンサーを指導・養成する事が出来るクラシックバレエ教師を育てる事です。本物のクラシックバレエダンサーとしての最低条件は、全幕物で踊られている3種のダンスを踊ることが出来るダンサーの事です。
- 日本ではこの100年に渡り、キャラクター、ヒストリカルを指導できる教師がいない為、全幕物を踊れるダンサーを育てる事が出来ないまま来ています。日本国内では、クラシックバレエダンサーはクラシックダンスを踊ればダンサーであるとの間違った認識を長年に渡り植え付けられてきています。日本で育ったバレエダンサーは、全幕物を踊れない中途半端（40%不足）な状態なのです。

ロシアの国立バレエ学校のカリキュラムの割合は・・・



Q

ベルミ日本校での実技・理論(クラシック、キャラクター、ヒストリカル)は、どなたが計画管理していますか？

A.

契約に基づき、ベルミ本校の校長と芸術監督が管理計画しております。その計画・管理に基づき芸術監督、又は派遣されてくるベルミ本校現役上級教師が実行いたします。

Q

ベルミ日本校で使用されるクラシック、キャラクター、ヒストリカル of 教科書はどのようなものですか？

A.

ベルミ日本校がベルミ本校に特段に要請して、現在ベルミ本校にて行われている授業をそのまま、特別に書き下ろしていただき、日本語訳したものです。また、その教科書を書いた先生方もベルミ日本校で学生に教えています。この教授法教程本は、明文化されたワガノワ・メソッドで世界初、世界唯一のものです。

Q

現役を退いてずいぶん経過しており、十分に動けませんが授業についていけますか？

A.

●教師養成の学校ですので、ご自身の技術レベルは評価の対象にはなりません。例えばポワントを履かなくても大丈夫です。ただ、どここの筋肉を意識するのか等をご自身の身体を通して感じることは、指導する上でとても重要なことですので、なるべく実演することをお勧めしております。

●重要なのは、何が正しいのか生徒に正しい形を見せられる事、理論的に説明出来る事、やらせてみて正しい形に導く事、修正すべき点を見抜く事です。

Q

何歳から入学できるのですか？

A.

ベルミ日本校の入学は義務教育修了者（満 15 歳）であれば入学できます。日本ではバレエを極めるため多くの人々が高等学校に進学せずに、中学校を卒業してからバレエに専念しています。この事情を考慮し、ベルミ日本校は中学校卒業（義務教育修了）であれば、入学を許可しました。 ※『ロシアの国立バレエ学校の制度について』は、下記をご参照下さい。

Q

日本人講師の授業、「プロデュース論」、「バレエ解剖学動作」、「コンテンポラリー」「ロシア語授業」等々には、必ず参加しなければならないのですか。

A.

日本人講師の授業に参加するかどうかは、本人の自由選択です。

\*卒業するための単位は、ベルミ本校管理のクラシック授業（実技、理論）、キャラクター実技、ヒストリカルダンス実技、プラクティカの授業に参加し進級試験を受けて評価されなければなりません。

\*日本人講師の授業は、卒業単位として組み込まれていませんので、これらの授業に参加するかは本人の判断に任されていますが、日本ではバレエ教師として必要な科目と理解しておりますので是非参加をお勧めします。不参加の場合でも授業料の返金はありません。

Q

在校時・卒業後の留学制度はあるのでしょうか？

A.

バレエの知識をさらに深めたい、ダンサーとしてもっと学びたいという在校生・卒業生はベルミ日本校の推薦でベルミバレエ学校へ留学できます。

在校時の場合は短期留学、または編入学（卒業留学）も可能です。

Q

ロシア本校の見学は出来るのでしょうか？

A.

毎年 2 月に約 10 日間前後の「実学研修」を行っております。参加資格は、在校生、卒業生とその生徒です。

本校にて授業に参加（年齢制限あり）でき、全学年の授業見学、デュエット、体操の見学もできます。

本校にて、ご自身が教わった先生方の授業を見学・参加され方もおられます。

卒業生は、ご自身の生徒と一緒に連れて行き、授業に参加させています。生徒の中には、留学を決めてくる方もおられます。帰路モスクワ観光も組まれています。

Q

卒業後の進路は？

A.

通信制の学生は、すでにご自身の教室の運営、又は教師として働いている方が多いのですが、ベルミ日本校開校後「カルチャークラブ」、「スポーツクラブ」等々より多くの求人要請がきております。例えば（株）宮地楽器等のバレエ教師の求人を受けております。

Q

授業の見学はできるのでしょうか？

A.

バレエの実技授業、理論授業の見学が可能です。見学希望の方は、お気軽に教務課までお問い合わせください。

FAX.050-3512-5360 E-mail : permballet-kyoumuka@cotton.ocn.ne.jp



どのような方が入学、及び希望をされているのですか？ 年齢層は？

A.

通信制には、すでにご自身の生徒さんや教室をお持ちで、指導経験のある方、現役ダンサーの方、バレエ技術向上、留学、そのための知識を得ることを目的としている方・・・と様々です。年齢層も10代後半から50代までと幅広いです。

一般のお仕事についている方でも年に3回、1回あたり9日間（年27日間）のスクーリングに参加するだけなので、毎日時間が作れない方でも勉強できます。本学は段階的に定められているベルミ・ワガノフ・メソッドを熟知し、更に後世へと伝承するための実技と理論を身に付ける授業を提供しております。

●RADの証明書を持っておられる方々もさらに理解を深め、納得して上を目指すために入学されて来られる方もおられます。



進級試験・卒業試験はありますか？

A.

両試験ともあります。

●進級（毎スクーリング）試験に合格しませんが進級できません。試験は実技と理論の口答試験があります。

●実技・理論の成績評価は、派遣されたベルミ本校現役教師のみが行います。

●全学年コースの公開卒業試験は、全ての進級試験に合格し卒業が確定した者が受験できます。卒業が確定したあと『公開卒業試験』に参加し、本校教授陣によって総合評価され、〈教授法取得証明書（Diploma）〉、又は、〈教授法修了証明書（Certificate）〉の2種類の内どちらかに判断されます。その後、校長 Ms. ゴーゴレバ・L・L の了承の下で発行されます。

●基礎学年コースは、卒業により〈基礎教授法修了証明書〉が授与されます。

●在校生・卒業生でベルミバレエの会会員は、本学のHPで今までの進級試験・卒業試験の映像を見ることができます。



ベルミ日本校の先生はどのような方々ですか？

A.

姉妹校により全員がベルミ本校の現役教師です。ベルミ日本校はロシア国立ベルミバレエ学校が公式に認知した学校で、業務提携によりベルミ本校の現役の先生方が派遣されて来ます。ベルミ本校でもご自身のクラスを持っておられる先生方です。

又、名誉勲章等々をもっておられる最高水準の先生方を筆頭に、ベルミ本校の校長の推薦を受けた優秀な先生方が派遣されて来ます。派遣される教師全員が正式なロシア政府の上級バレエ教師資格を有しています。



ベルミ日本校が出す〈教授法取得証明書/Diploma、教授法修了証明書/Certificate〉は公的な資格ですか？ ベルミ本校の資格は取れますか？

A.

Diploma、Certificate はベルミ日本校が発行いたします。日本国内においては公的な資格ではなく、民間の資格です。

証明書は日本校が発行しますが、証明書の評価はベルミ本校の現役教授陣のみが行います。どちらの証明書が授与されるかは、ベルミ本校の資格委員会が決定します。又、希望者で、全学年コースの卒業生は、ロシア本校にて日本校の3年間の授業をベースにした約2週間の短期集中研修修了で本校より公的な教師資格証明書を取得できます。



教授法取得証明書(Diploma)、教授法修了証明書(Certificate)を授与された記録は残りますか？

A.

●本学より授与された証明書（diploma, certificate）は、本学にてその記録が保存されます。卒業証明書、成績証明書等々必要な証明書は、申請によって発行されます。

又、ロシア本校にて取得した証明書は、本校にてその記録が保存されます。

●証明書（Diploma, Certificate）取得者は、本学HP上の〈ワガノフ教授法・指導法維持向上資格取得者リスト〉に掲載されます。

ワガノフ教師として指導活動をする場合、このリストへの登録が必要です。継続して登録するには、2年間に1回以上、本学にて講習を受けることを義務とします。未受講者は、リストより除外されます。これは、教授・指導法の質の維持・向上発展、生徒への責任ある指導のためです。一度除外されても、再び講習を受ければ再度登録されます。このリストには、各人の更新歴も明記されます。



スクーリングに全日数出られないが進級試験は受けられますか？

A.

試験には実技と理論試験があります。在籍中で試験日に出席できれば両試験とも基本的に受験は可能ですが、今までのスクーリングの実績から2,3日の出席では、試験に合格するのは難しいようです。是非、全日程出席できるようご自身のスケジュールを調整してスクーリングに臨んで下さい。



Q

9日間のスクーリング中にお休みの日はありますか？

A.

ありません。土日祝日に関わらず、9日間連続で授業が行われます。  
(例)

※前スクーリングで学んだ課題について、翌スクーリングの初日に口答試験が行われます。

初日(火)	2日目(水)	3日目(木)	4日目(金)	5日目(土)	6日目(日)	7日目(月/祝)	8日目(火)	最終日(水)
※口答試験								試験
← 学 習 期 間 →								

Q

各スクーリングの学習課題を教えてください。

A.

	基礎学年	全学年	基礎学年	全学年	基礎学年	全学年
1年目	春季4月		秋季9月		冬季1月	
	クラシック第1学年 ヒストリカル第1、2学年		クラシック第2学年 ヒストリカル第3学年		クラシック第3学年 ヒストリカル第7学年 ※基礎学年はここで卒業。	
	全学年		全学年		全学年	
2年目	春季4月		秋季9月		冬季1月	
	クラシック第4学年 キャラクター第4学年		クラシック第5学年 キャラクター第5学年		クラシック第6学年 キャラクター第6学年	
	全学年		全学年		全学年	
3年目	春季4月		秋季9月		冬季1月	
	クラシック第7学年 キャラクター第7学年		クラシック第8学年 キャラクター第8学年		公開卒業試験 (資格取得試験)	
	全学年		全学年		全学年	

Q

様々な理由(病気、怪我、不可成績、多忙等々)で授業に出席・進級できない場合はどうなりますか？

A.

本学にて個々の事情(様々な理由によりスクーリングに参加できない、成績が思わしくない)により進級できない方、又は、進級を望まない、必要としない方々の場合には以下の選択肢が考えられます。

- ①進級できなかった場合、再度翌年の同じクラスの授業を受けて進級して行く。
- ②一旦休学し条件が整い次第復学する。休学者は別途在籍費 ¥3,300/月が必要です。
- ③退学して研究生となる。なお、退学・休学届は日付けをさかのぼって提出できません。  
※研究生は科目ごとに授業に参加できますが、科目と人数制限があります。
- ④成績評価は、5点方式で2点は不合格で進級できません。成績評価が3マイナスは進級可能ですが、不合格に近い成績ですので今後の努力が必要です。
- ⑤途中で退学した方には、規定の手続きをすることにより、それまで履修した科目の証明書を発行します。
- ⑥在学中で履修証明書が必要な方にもそれまで履修した証明書を発行します。

Q

キャラクターダンス、ヒストリカルダンスとはどういうものですか？

A.

- キャラクターダンスは、古典作品にも多様される民族舞踊です。ロシア、ハンガリー、スペインなど各国の民族音楽に合わせて踊るものです。
- ヒストリカルダンスは、民族舞踊を基礎に発展した踊りです。様々な時代を芸術的に表現するものです。  
両ダンスともダンサーに必要な調和、音楽性、表現性を養い、ダンサーを育てるためには必要不可欠な科目です。  
是非全てのダンサーに身につけていただきたい分野です。そのためにはまず、バレエ教師が身につけなければなりません。
- ※クラシックバレエダンサーになるために最低限必須なのが3種のダンス(クラシックダンス、キャラクターダンス、ヒストリカルダンス)です。  
例えば:3種のダンスが踊られている全幕物(白鳥の湖、ドン・キホーテ、ライモンダ、コッペリア等々多数)を日本で育ったクラシックダンサーは、踊れないのです。それは、今までの日本のバレエ教師が、この2種のダンスを知らず、教えることが出来ず、長きに渡り必要性を隠していたのです。  
ロシアのバレエ学校は、8年制でこの期間の授業の割合は、クラシックが60%、キャラクターが30%、ヒストリカルが10%で構成されています。  
日本で育ったバレエダンサーは、全幕物を踊れない中途半端(40%が不足)な存在なのです。
- クラシックバレエ教師であるならば最低限この3種のダンスの指導・理論を修得して、初めて生徒にダンサーに必要な調和、音楽性、表現性を指導育成できるのです。日本のバレエ教師は、クラシックダンスでさえ、ダンサー養成の全体像のプロセスを把握していないにもかかわらずどうして指導できるのでしょうか。自己流の指導で一度身に付けられた不正確な形や癖のため、生徒は、何が正しい形なのか知らないまま、時間、お金、キャリアを失ってしまいます。これが、これまでの日本のバレエ教師の実態なのです。
- この300年間に渡り、キャラクター、ヒストリカル指導が一度も途切れることなくカリキュラムに組み込まれてきているのは、世界でロシアの国立バレエ学校だけなのです。  
途中この指導が途切れてしまったヨーロッパ諸国、アメリカ・カナダ、オーストラリア等々では、金幕物に必要なキャラクター、ヒストリカルダンスの指導が出来ないので、ロシア国立バレエ学校よりこの専門家を招聘して自校で教えたり、ロシアの専門家の指導の基キャラクター、ヒストリカルを養成しているのです。そのためこれらの先生によるキャラクター、ヒストリカルは、どうしてもロシア国立バレエ学校の専門の先生方曰く、違っているとの話です。日本でも同じ様にヨーロッパ系外国人のキャラクター、ヒストリカル指導者は、ロシアと違っているとの事です。本学では、そのようなことが無い本物で公式。正統で、また来日する先生方はロシア本国文化省のキャラクター、ヒストリカル部門で指導的立場の上級資格の先生方より指導受けることが出来ます。



## 高校卒業資格は認められますか？



A. 本学は通信制高校〈東京インターハイスクール（スクーリングなし）〉をご紹介します。本学の授業が単位として認められています。さらに、海外留学先の授業も単位として認められています。また、高校資格が得られますので、大学進学も可能です。



## 授業料の支払いは？



A. スクーリング毎に（3回／1学年度）、分けて納入していただきます。必要に応じて分納も可能です。ご相談ください。



## スクーリング1日のスケジュールは？



A. 午前と午後のクラスがあります。

おおむね 午前は 9:30 ～ 15:00 頃まで、午後は、14:00 ～ 20:30 頃までです。

1 日にクラシック実技、クラシック理論、キャラクターまたはヒストリカルがあります。

これに加え、プラクチカ（演目練習）や日本人講師授業が入る日もあります。

例：

1 年生	2 年生
9：30 ～ 10：15 クラシック理論	15：45 ～ 16：30 クラシック理論
10：30 ～ 12：00 クラシック実技	16：45 ～ 18：15 クラシック実技
12：15 ～ 13：45 ヒストリカル	18：30 ～ 20：00 キャラクター
14：00 ～ 15：30 日本人講師授業	



## 卒業後も、学校から何か特典・サポートはありますか？



A. 定期的に卒業生を対象とした勉強会を開催しています。（ベルミバレエの会への入会が必要）また、スクーリング授業への参加、見学も可能です。その他にも卒業生が継続して勉強できるよう、コンクールや検定等の見学の場、特典も提供しております。

「ベルミバレエの会」の入会後のサポート内容・特典：

（2021 年 4 月時点の一部抜粋例で、変更もあります）

- ① 学習会への無償参加（概ね年 3 回以上予定）
- ② HP「ベルミ会員専用サイト」の利用。今までの進級・公開卒業試験の閲覧
- ③ 本学主催講習会・セミナーの受講料割引（見学、CD、DVD の割引）
- ④ 会員へのロシア人講師派遣の協力
- ⑤ 本校校長、芸術監督、教授等々より祝辞（発表会等々への）、推薦状発行（有料）
- ⑥ 就職、アルバイト先の紹介
- ⑦ （一社）ロシアバレエメソッド教育振興協会主催の参加検定料割引、CD、DVD の割引
- ⑧ 上記第 7 項の主催者／共催者として「ペルミワガノワ検定」の実施。
- ⑨ ロシア連邦国立バレエ学校への留学推薦・サポート。（例：ポリショイ、ペルミ、ノボシビルスク等々）
- ⑩ ロシア連邦国立ペルミバレエ学校へご自身の推薦で生徒を留学（ペルミ日本校経由の推薦）
- ⑪ ロシア連邦国立バレエ学校（ワガノワ、ポリショイ、ペルミ）へ留学を希望する自身の生徒へ「ロシア連邦政府奨学金（1 年～4 年間の授業料免除）」候補生に推薦する。（ペルミ日本校経由）
- ⑫ 下記 3 商標を無料で使用（広告、教室案内、発表会等々で）  
\*「ペルミワガノワバレエ教師」、\*「ペルミワガノワバレエメソッド」、\*「ペルミワガノワバレエ検定」

### ※ロシアの国立バレエ学校の制度について

ロシアの国立バレエ学校は 8 年制です。9～10 才でバレエ学校への入学試験があり、10 才（日本の小 4）で 9 月より入学し、17 才（日本の高 2）で卒業して、プロとしてバレエ団に入ります。10 才（1 年生）から 5 年間（5 年制まで）は小学生としての義務教育とバレエの勉強をし、6 年生からの 3 年間はバレエに必要な授業になります。※なおロシアの小学校の入学年令は 7 才です。

日本	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2
年令	10 才	11 才	12 才	13 才	14 才	15 才	16 才	17 才
ロシアのバレエ学校	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年
区分	基礎学年			中学年		高学年		